



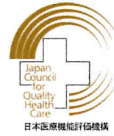
社会福祉法人 恩賜財団 済生会和歌山病院

〒640-8158 和歌山市十二番丁45番地

TEL. 073-424-5185

FAX. 073-425-6485

ホームページ: <http://www.saiseikai-wakayama.jp/>



# 済生会

わかやま

# NEWS

第41号

発行日: 2020.2



## ～ 理念 ～

私たちは、地域社会に親しまれ、信頼され、患者さんも職員も元気が出る病院をめざします。

## ～ 基本方針 ～

1. 急性期医療を基本に機能と特性を明確にする。
2. 患者さんの立場に立って、安全で質の高い医療を効率的に提供する。
3. 透明性、公共性を保ち、地域社会と連携を密にし、地域から求められる病院にする。

## 患者さんの権利と責務

1. 平等に良質で適切な医療を受ける権利があります。
2. 医療に際して十分な説明を受ける権利があります。
3. 検査・治療等に際してそれを受ける事を自己の判断のもと承諾あるいは、拒否する権利があります。
4. 医療のどの段階においても他の医師や医療機関の意見を求める権利があります。
5. 自己の病状について情報を得る権利があります。
6. 自己の病状について個人的情報の秘密を守られる権利があります。
7. 医療に関する苦情を申し立てる権利があります。
8. 良質な医療を実現するために、自己の健康状態に関する情報を正確に伝える責務があります。
9. 治療費を支払う責務があります。
10. 良好な療養生活を守るために、定められた諸規則を守る責務があります。
11. 医師・看護師や病院職員の指示に従う責務があります。

## — Information —

### 地域医療構想に関する 病院名公表について

済生会和歌山病院 院長  
松崎 交作



新年あけましておめでとうございます。

2019年9月26日付厚生労働省発表の地域医療構想を踏まえた再検証対象病院の公表がなされました。しかし、発表後たくさん問題点が指摘され、全国的に議論になっています。厚生労働省「地域医療構想に関するワーキンググループ」発表の「2025年の地域医療構想を踏まえた具体的対応方針の再検証要請について」に対する当院の考え方。

9月26日付厚生労働省発表の2025年の地域医療構想を踏まえた具体的対応方針の再検証要請が公示されました。当院も再検証対象病院として公表されています。

現在、全国的に病床数の過剰が言われており、厚生労働省は各県の地域医療構想調整会議で病床数の減少が検討されてきました。しかし、その議論に十分な進展が見られないために、この資料を公表したと考えられます。今回の要請の元になった資料は、2017年6月のわずか一ヶ月間のごく一部の診療実績や、他の病院に近接しているかどうか（おおむね20分以内）という基準で作成されたものであり、各病院の果たしている役割を詳細に検討して作成されたものかどうか定かではありません。

厚生労働省の立場としては、この資料は(1)全国の地域医療構想調整会議の機能を活性化させるためのものであり、(2)再検証の要請対象病院とされた病院以外にも再編・統合等が要請される公立・公的医療機関があり得ること、(3)各県の地域医療構想調整会議が地域の実情を勘案して最終的な方向性を決定するためのものであり、現時点で

の病院の縮小、廃止等を求めるものではないことも同時に示されています。

当院でも、現状の医療環境、医療情勢の変化を分析し、病院としてあり方について種々の検討を行っております。和歌山市には、和歌山医大、日赤和歌山医療センター、和歌山ろうさい病院という高度急性期病院がありますが、すべての患者さんが最初から高度急性期病院での診療が必要なわけではありません。現在和歌山市には救急告示病院が26ありますが、当院では和歌山市の救急搬送全体の10%を受入れております。骨折などの外傷疾患、急性期脳卒中、急性内科疾患など、主にこの地域の2次救急疾患を受入れることにより高度急性期病院の補完を行っております。和歌山県立医科大学からも地域医療に対する当院の役割を理解されたうえ、医師を派遣していただいております。

このような済生会和歌山病院の立ち位置を十分県当局に説明し、地域に根差した病院を目指し、今後も和歌山市の医療を支えてゆく病院として頑張っていく所存でございます。本年もよろしくお願いいたします。

## ～ご挨拶～

### 消化器内科 川口 雅功

当科は和歌山市内の市中病院での消化器内科診療(2次救急疾患)の一翼を担うべく日常診療を行っております。内視鏡診療、肝疾患治療、救急診療については、和歌山県立医大消化器内科・救急部から医師の応援をして頂いております。地域の先生方から御紹介がある場合は地域連携室を通じて予約して御紹介下さい。緊急の場合はなるべく早く対応させていただきます。

肝疾患については、C型肝炎に対する経口抗ウイルス療法(基本は外来治療、超高齢者・高リスク患者については入院での導入)、B型肝炎に対する核酸アナログ内服療法、ペグインターフェロン治療、肝癌に対する経皮的ラジオ波焼灼術を行っております。非アルコール性脂肪性肝炎に対しては、栄養指導、薬物療法をチーム医療で行っております。診断には肝生検が必要ですが、腹部超音波検査での肝線維化評価、バイオマーカーも参考にしております。患者さん、ご家族、ご友人の方々を対象に2000年から肝臓病教室を行っております。3月には肝硬変食を実際にご作って頂く調理実習、5月にはイオンモール和歌山で市民公開講座を行っております。参加無料(調理実習は実費)ですのでお気軽にお越し下さい。消化管疾患は、食道静脈瘤、出血性潰瘍、胃癌(外科と共同)に対する内視鏡治療、大腸ポリープ切除術等を行っております。小さいポリープは日帰り内視鏡手術を行っております。胆・膵疾患については、総胆管結石に対する内視鏡的採石術、閉塞性黄疸に対する内視鏡的ドレナージ術、急性胆嚢炎に対する経皮的ドレナージ術等を行っております。

脳血管疾患等による経口摂取困難患者に対する内視鏡的胃瘻造設術、胃瘻チューブ交換を行っております。まず御家族の方に診察枠でお越し頂き、説明し御了解を頂ければその場で入院予約と胃瘻作成日の決定を致します。

当院は和歌山市内では中規模の病院ですので、「大病院に紹介するまでもないけども」、という場合があると思います。当院は小回りがきく病院ですので、お気軽にお声をかけて頂ければ幸いです。よろしくお願いいたします。



皆様におかれましては平素より大変お世話になっております。

2019年4月1日からリハビリテーション科医師として赴任してきました。

おもに当院6階の回復期リハビリテーション病棟とリハビリテーションにもとづく全般を任せていただいております。リハビリテーション部としては理学療法士12名、作業療法士5名、言語聴覚士2名が勤務しております。

私は、平成25年に大学卒業後和歌山県立医科大学のリハビリテーション科の医局に入局し和歌山県立医科大学附属病院での急性期のリハビリテーション治療を学び和歌山県那智勝浦町立温泉病院にも1年ほど勤めさせていただきました。リハビリテーション科専門医を取得しこの度済生会和歌山病院に赴任することになりました。

「回復期リハビリテーション病棟は、脳血管疾患または大腿骨頸部骨折などの病気で急性期を脱しても、まだ医学的、社会的、心理的なサポートが必要な患者さんに対して、多くの専門職種がチームを組んで集中的なリハビリテーションを実施し、心身ともに回復した状態で自宅や社会へ戻っていただくことを目的とした病棟です。」(回復期リハビリテーション病棟協会ホームページより)とあるように急性期を超えてから退院までをサポートさせていただきます。他病院からの受け入れも行っており、1か月以内に退院がきまる患者様もいれば1か月以上入院される方もいます。そういう患者様たちには急性期病棟から回復期病棟に転棟転科してきてからおよそ1か月を目安に主治医である私、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、地域連携部、できれば患者様本人、家族の方、ケアマネージャーさん等を交えて病状の説明、経過、リハビリテーションの進捗、今後の方針について多職種にわたって合同カンファレンスを行い退院に向けて今後の方針を相談する場を設けております。

また、回復期病棟以外でも入院中のリハビリテーションの依頼があれば専門医である私が診察しリスク管理しながらよりよいリハビリテーションを受けていただけるように努めております。赴任して早くも半年が過ぎました。これからも患者様皆様に質の良いリハビリテーションを提供できるように努めてまいりますので今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



## ～ 赴任のお知らせ ～



糖尿病代謝内科  
藤原 舞美 医師

令和元年7月から糖尿病代謝内科に赴任しました藤原舞美と申します。和歌山県立医科大学内科学第一講座に所属しています。糖尿病を中心に、一般内科診療を担当させていただいています。

まだまだ至らぬ点多く、日々の診療が勉強です。和歌山の地域医療に微力ながら貢献できるように精進して参ります。今後ともよろしくお願ひします。

趣味:美味しいものを食べる事、相撲観戦  
好きな食べ物:うなぎ、生どらやき



糖尿病代謝内科  
稲垣 優子 医師

こんにちは。令和元年12月より和歌山県立医科大学附属病院 紀北分院内科から済生会和歌山病院糖尿病代謝内科に赴任して参りました稲垣優子と申します。

専門は糖尿病も含めた代謝内分泌領域(ホルモンに関係する病気)ですが、広く一般内科の診療にあたらせて頂きます。至らぬ点多々あるかと存じますが、地域の皆様のお役に立てますように精進してまいります。どうぞよろしくお願ひ致します。

趣味:旅行  
好きな食べ物:スイーツ

## ～ 3階西病棟 ～

今回は当院、3階西病棟を紹介させていただきます。

当病棟では、主に循環器内科、糖尿病代謝内科、腎臓内科の入院患者さまに医療と看護を提供しております。看護師の平均年齢27歳と比較的若く活気に満ちた病棟です。「患者中心に考えた安全で質の高い看護が提供できる能力向上を目指す」ことを病棟目標に掲げ、日々患者さまに優しい看護が提供できるよう自己研鑽を怠らず、取り組んでおります。また、患者さまやご家族さまの入院中の様々な不安について、できる限り対応し軽減できる関わりを心掛けております。

当院理念である「地域社会に親しまれ、信頼され、患者さんも職員も元気になる病院」を目指し看護を提供して参ります。どうぞ、宜しくお願ひ致します。



## ～ 登録医総会開催について ～

令和元年7月27日(土)15:00～

第11回済生会和歌山病院登録医総会をダイワロイネットホテルにて開催いたしました。

今回もたくさんの先生方にご参加いただきありがとうございました。

今回の特別講演は、当院 堀田 司 副院長兼外科部長による『腹腔鏡を使った手術と技術』についてご講演いただきました。

今後も、先生方の日々の診療に役立てていただけるような講演ができればと考えておりますのでよろしくお願い致します。



## ～ 和歌山東臨床研究会開催について ～

令和2年2月15日(土)15:00～

ダイワロイネットホテルにて、和歌山東臨床研究会を開催いたします。

今回の特別講演は、

- ・和歌山県立医科大学 内科学第一講座 准教授 古田 浩人先生
- ・なかた消化器・内科クリニック 中田 博也先生

により講演していただく予定です。

より多くの先生方とお逢いできることを、スタッフ一同楽しみにしております。お忙しい中とは存じますが、何卒よろしくお願い申し上げます。詳細につきましては、改めてお知らせいたします。

## 済生会和歌山病院は 在宅療養後方支援病院となりました

当院は、令和元年11月1日より、「在宅療養後方支援病院」の届け出をおこないました。これまで、地域にて在宅医療を受けている患者さんの緊急時における迅速な対応を心掛けてきましたが、今後は24時間体制の後方支援病院として、より一層地域に頼りにされる病院を目指してまいります。

在宅療養後方支援病院とは、平成26年度に制度化されたもので、在宅にて療養をされている患者さんが、急に体調を崩されるなど、“緊急時”においてもスムーズに受診・入院ができる医療機関を指します。そのために、事前に患者さん・かかりつけ医・病院とで、あらかじめ連携医療機関登録を行い、体制を整えておく必要があります。

対象者は下記条件全てに該当する方となりますので、ご確認をお願いいたします。

1. 自宅・特別養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウス・有料老人ホーム・グループホーム・サービス付き高齢者住宅等にお住まいの方
2. 在宅時医学総合管理料・特定施設入居時等医学総合管理料・在宅がん医療総合診療料・在宅療養指導管理料(在宅自己注射指導管理料を除く)を入院前月または入院月に算定している方で、体調を崩された方
3. 訪問診療をされている方

《 連携医療機関登録をご希望の場合は、地域医療連携室までご連絡ください 》

済生会和歌山病院  
地域医療連携室

TEL:073-424-5186

FAX:073-424-5187



# 濟生会和歌山病院外来診療予定表

(令和2年2月1日現在)

区分		月	火	水	木	金
内科	消化器内科	川口 雅功 —	— —	川口 雅功 —	— —	川口 雅功 —
	糖尿病代謝内科	藤原 舞美 稲垣 優子	玉川 えり 英 肇	太地 真衣美 荒古 道子	稲垣 優子 英 肇	玉川 えり 荒古 道子
		循環器内科	— 尾鼻 正弘	— 医大応援医師	— 尾鼻 正弘	— 下角 あい子
	脳神経外科	岸野 洋子 三木 潤一郎	小倉 光博 —	小倉 光博 (もの忘れ外来) 岸野 洋子	小倉 光博 (もの忘れ外来) 三木 潤一郎	▲仲 寛 山家 弘雄 —
外科(消化器)	重河 嘉靖 堀田 司	交代制	堀田 司	交代制	重河 嘉靖 (漢方外来)	
心臓血管外科	栗山 雄幸	高垣 有作	栗山 雄幸	上松 耕太 栗山 雄幸		
整形外科	野中 研人 岡田 紗枝 谷上 正純	久保井 勇樹 山崎 悟 谷上 正純	新患診 (交代制)	松崎 交作 山崎 悟 野中 研人	岡田 紗枝 久保井 勇樹 —	
	リハビリテーション科	向井 裕貴		向井 裕貴	医大応援医師	向井 裕貴
	耳鼻咽喉科	グデウス・メーメット		—	熊代 奈央子	—
腎センター	—	—	—	岡本 昌典	—	
眼科	西 晃佑/松下 愛	鈴木 映美	—	白井 佑太/山口 雄大	吉田 太理	
皮膚科	鎗山 あずさ	—	—	山本 有紀	—	
泌尿器科	—	—	康原 根浩	—	柑本 康夫	

※心臓血管外科、高垣有作はリンパ浮腫外来となります。※循環器内科、下角あい子は(木曜日 / 第2、第4のみ 1、3、5週目休診)となります。

【受付時間】 午前(全科) 8時30分～11時00分(但し、予約患者は除く)

- \*腎センターは木曜日午後 保存期外来を実施。
- \*禁煙外来は月曜日の午後のみです。
- \*漢方外来は金曜日のみです。
- \*月曜日午後15時から予約制でCGM外来を実施しています。
- \*水曜日・木曜日の午後から小倉光博医師外来にて、もの忘れ外来を行っています。(予約制)

- ▲金曜日の脳神経外科は毎月第2週目のみ山家先生に診察医が変わります。
- \*当院では予約診療を行っているため、予約無しで来院された場合は、紹介状を持参されていてもお待ち頂く場合がございますのでご了承ください。
- ご紹介の際は患者さんの待ち時間短縮の為に、ご予約をお取り下さいます様お願いいたします。

## 診療案内

診察日：月～金曜日

受付時間：午前8時30分～午前11時(但し、予約患者はこの限りにあらず)

休診日：土・日・祝祭日(年末年始)

面会時間：月～金曜日 午後2時～午後7時 土・日・祝祭日 午前10時～午後7時



## 交通案内

- JR和歌山駅から和歌山バス約10分「京橋」下車、徒歩すぐ
- 南海和歌山市駅から和歌山バス約5分「京橋」下車、徒歩すぐ



## 地域医療連携室

TEL (073) 424-5186 FAX (073) 424-5187